

2023 4/25・5/9 合併号

No.2185・2186

毎月第2・第4火曜日発行

政経 かながわ

一般社団法人
— 神奈川政経懇話会 —



横浜DeNAベイスターズのホーム開幕戦セレモニーが4月4日、横浜スタジアム（横浜市中区）で行われ、佐野選手が空を飛ぶ球界初の演出などに拍手と歓声が上がった。



contents

視点点描	3
対話型AIが問うもの	
特 集	4
どう過ごすGW 国内旅行が復調 おススメは軽井沢、盛岡	
特 集	8
日の丸ロケット H3失敗の教訓 衛星利用中心の宇宙開発を	
政治双眼鏡	12
巨額防衛費、どうした国会説明	
よんななエコノミー	13
「観光」のチカラ 地域活性化につながるか	
中カツ！通信	14
中国に根を張る桜 ビジネス前線拡大	
平井久志×リアルワールド	15
アプリ必携「女性安心トイレ」	
平井理央のNEWS箸休め	16
パラスポーツの心地よさ	
こふく 口福の源	17
使い勝手がよい米粉	
風人来人	18
プーチン独裁の闇	
矢野経済研究所ニュース	19
ガーデニング・家庭菜園市場規模は	
くらし 2023	20
救急車呼ぶか 家でみとるか	
神奈川景気データファイル	22

事務局だより

◇2023年5月の講演会
5月19日(金)午後1時30分～
3時00分
ロイヤルホールヨコハマ4階
「エリゼの間」
講師：第一生命経済研究所
経済調査部首席エコノミスト
熊野 英生氏
演題：「今後の景気見通しと
日銀新体制」

【お知らせ】神奈川政経懇話会では、
会報「政経かながわ」に会員コー
ナーを設け、新商品の紹介、地域
貢献活動、人事などジャンルを問
わずさまざまな会員情報を掲載し
ています。掲載の問い合わせなど
は事務局 ☎045 (226) 2121。

視点 点描



対話型AIが問うもの

対話型AI(人工知能)のチャットGPTが世界中で注目を集めている。昨年11月に公開され、わずか2カ月で利用者は1億人を超えた。私も早速試したが、流暢な日本語で、もっともらしい答えがすぐ返ってきた。

アマゾンのAI音声認識サービス「アレクサ」と比べてみてさらに驚いた。とりわけ、あいまいな

興味深い。「最近、眠くて仕方がないよ」と嘆いてみると、アレクサは「わかりません。ごめんなさい」と返ってくるだけだったが、チャットGPTは「それは辛いですね」と同情から始まり、睡眠不足を解消するための六つの方法を提案してくれた。まるで人と会話しているような感覚。なるほど、

問い掛けをした時の反応の違いが興味深い。「最近、眠くて仕方がないよ」と嘆いてみると、アレクサは「わかりません。ごめんなさい」と返ってくるだけだったが、チャットGPTは「それは辛いですね」と同情から始まり、睡眠不足を解消するための六つの方法を提案してくれた。まるで人と会話しているような感覚。なるほど、

世界が夢中になるわけだ。ところが最近、チャットGPTへの警戒感が広がっている。かねてより回答内容に嘘や差別的な内容が含まれる場合があるとの指摘があったが、「社会や人類に深刻なリスクとなりうる」として、起業家イーロン・マスク氏をはじめ、千人以上のテクノロジ関係者が3月、少なくとも今後半年間、開発を停止するよう求める公開書簡に署名した。イタリヤは、個人データの収集が個人情報保護法に違反する疑いがあるとして、使用を一時的に禁止し、国内では、文部科学省が教育現場での取り扱いを示すガイドラインの検討を始めた。

そもそもAIの成長には膨大なデータを使った学習が欠かせない。玉石混交のネット情報を対象に学ばせるのだから、バイアスが掛かるのは必然だ。だからこそ、どんな情報であれ鵜呑みにせず、

正誤を判断するためのリテラシーの習得がますます重要になる。

また、AIの課題として、アルゴリズムがブラックボックスである点も挙げられる。何を根拠に「答え」を導き出しているのか、利用者側には検証する術がない。

AIの精度を上げるための調整内容もまた公にはなっておらず、その判断が公正公平なのも見えづらい。AI開発競争は激化し、急速な勢いで進化しているが、特定企業の莫大な利益追求と裏返しであることも無視できない。

だからといって、直ちにAIを否定するのは短絡的すぎる。新しい技術にリスクは付き物。技術そのものが悪なのではない。作者たちの倫理観、使う者たちの責任感など、問われているのはいつだって人間そのものだ。

(神奈川新聞社統合編集局編成部長

小野たまみ)